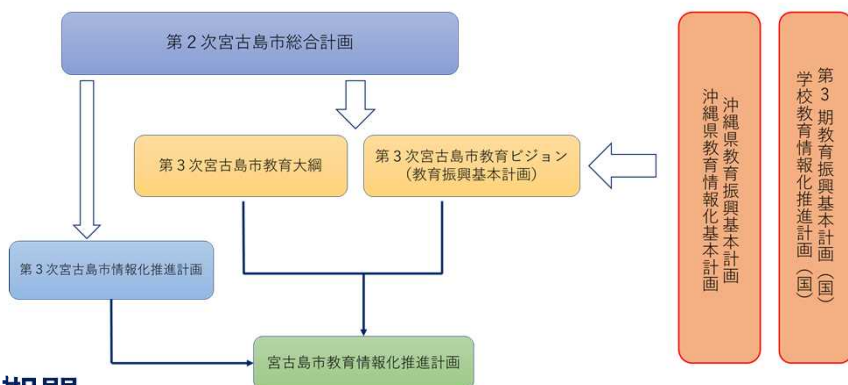


# 第2次宮古島市教育情報化推進計画「～学校におけるICT環境の整備方針～」

## ○計画の趣旨と位置づけ

超スマート社会（Society5.0）の到来により、新たな価値の創造と展開が可能な社会を迎えつつあります。日本の学校教育におけるICT活用はOECDによる生徒の学習到達度調査等では大きく遅れを取っています。このような背景から、学習指導要領において情報活用能力の重要性が強調されています。教員の授業改善、児童生徒の情報活用能力の向上を目指したGIGAスクール構想を推進する事業計画の事業計画として、「第2次宮古島市教育情報化推進計画」（以下、「本計画」という。）を策定しました。

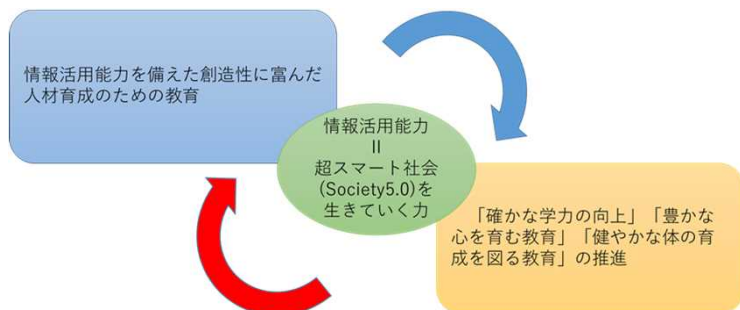


## ○計画期間

令和5年度～令和9年度

## ○基本方針

「情報活用能力を備えた創造性に富んだ人材育成」

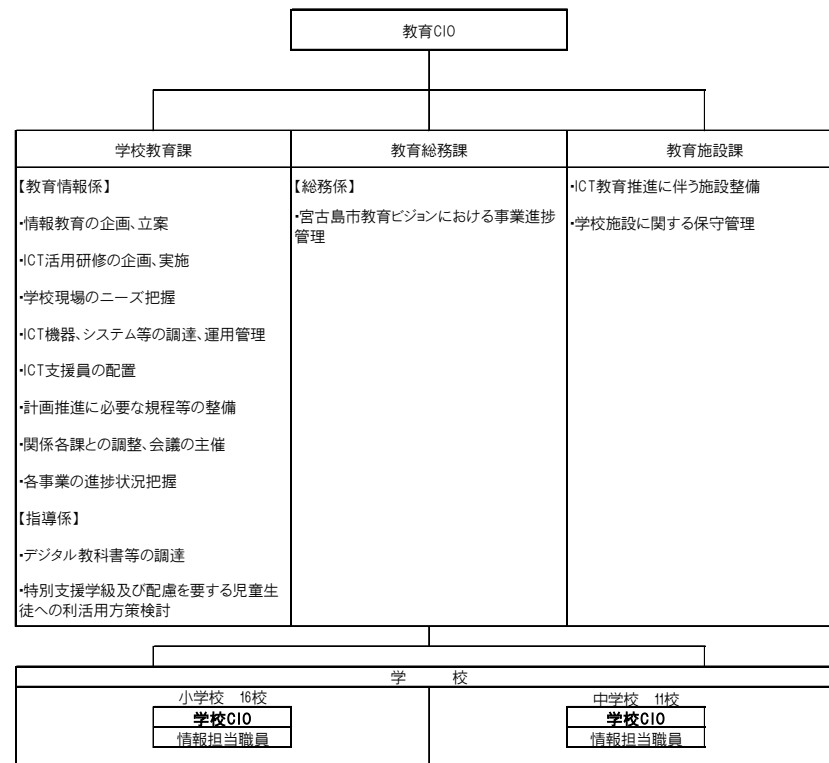


## ○施策方針

- 方針1. ICT利活用に必要な環境整備の推進
- 方針2. ICT利活用のための規程・体制に基づいた運用の推進
- 方針3. 授業での利活用のための支援体制の充実
- 方針4. 特別支援学級及び配慮を要する児童生徒に対する情報化の推進
- 方針5. 情報モラル教育の推進
- 方針6. 校務の情報化の推進

## ○計画推進体制

本計画を計画的かつ効率的に推進するため、教育委員会内部での役割を明確にし、市長部局との情報共有・連携を含めた推進体制を構築します。



～ 宮古の自然や文化に誇りを持ち 超スマート社会(Society5.0)を心豊かにたくましく生きる主体性、創造性、国際性に溢れた明るい子 ～